



なかよし相談月間 11月4日~11月30日



赤、橙、黄…昇降口前のもみじの葉が色とりどりに染まっています。朝晩はずいぶん冷え込むようになりましたが、屋代小学校の子どもたちは、寒さに負けず元気に毎日を過ごしています。

現在は、なかよし相談月間です。各学級担任が子どもたち一人一人と相談する時間を持ち、また、授業ではなかよしや人権にかかわる学習をおこなっています。児童会の活動でも「なかよしポ

スト」を設けて悩み相談をおこなっています。このなかよし相談月間での様々な活動を通して、互いのよさを見つめ、困っている友だちにはそっと寄り添う。そして、相手の気持ちを考えながら、みんなで力を合わせ、よりより学校生活を過ごせるようになってほしいと願っています。



◇11月9日（月）校長講話より◇

なかよし相談月間によせて

少し前まで、皆さんの昇降口前の廊下に「キラリカード」がたくさん貼られていました。友だちのよいところやうれしかったことなどが書かれたカードです。その前を通るたびに、心がほんわかしました。それを書いた人も読んだ人も、きっと幸せな気持ちになったことでしょう。

1年生のお便りに、こんなお話が載っていました。マラソン大会に向けて、体育の時間に校舎の周りを走っていました。途中で一人の男の子が転んでしまいました。走る気力を失ったその子は、先生が起き上がらせようとしても立ち上がろうとはしません。しばらくすると、一人の女の子が駆け寄って声をかけました。男の子は力を振り絞って立ち上がり、走り始めました。その女の子は、男の子の隣で何か声をかけながら、つかず離れず一緒に走りました。みんなの声援の中、二人はとっても素敵な笑顔でゴールしたのでした。

私も、人のよいところを見つけられる人、人の心をあたたかくして、さりげなく寄り添うことのできる人になりたいなあと思いました。



今日は、一枚のポスターを紹介します。

「自転車の交通事故防止」のポスターです。8月15日、千曲市内で自転車運転中の高校生が交通事故で命を落としました。亡くなった高校生は、この学校の卒業生です。自転車に乗って坂道を下ってくるときに転んでしまい、上ってきたトラックにぶつかってしまったのです。きちんと交通ルールを守り左側を走っていたのですが、何かの拍子にカーブでバランスを崩したのでしょうか。トラックも交通ルールを守り、スピードも出していませんでした。ぶつかった場所が悪かったのでしょうか。お互いに交通ルールを守っていても、このような痛ましい事故が起きてしまいます。

亡くなった高校生には二人の弟がいます。このポスターは、その弟が友だちと一緒に描いたものです。自転車に夢中だった兄を想い、深い悲しみのなか、心を込めて描いたものです。「自転車は便利で楽しい乗り物ですが、スピードやルールに気を付けて安全に走りましょう」と書いてあります。

二度とこのような事故が起きないようにしてほしいという、この子の強い願いが込められています。この子の祈りです。

人権教育とは、一人ひとりの命を大切にすることです。この子の思いを大事に受けとめましょう。そして、できることから始めましょう。



マラソン大会 11月11日・12日

一人ひとりの頑張りに大きな拍手！

校内マラソン大会がおこなわれました。子どもたちは自分の目標をしっかりと決めて、朝の時間や体育の時間に練習を積み重ねてきました。マラソン大会当日。どの子ども、自分の目標に向かって精一杯の力で走り切りました。途中、苦しそうな表情の子もいましたが、見事にゴール。最後まであきらめずに頑張る屋代小学校の子どもたちの姿、また、走っている友だちに「がんばれー！」と声援を送る姿、思わず胸が熱くなりました。屋代小学校の子どもたちは、最後まで頑張る粘り強さがありますね。あらためて感じました。

屋小応援隊の皆様には、コースの安全確保や見守り、伴走などをしていただき、本当にありがとうございました。そして、保護者の皆様の大きな声援が、子どもたちの走る力となりました。ありがとうございました。

